

マリンバとピアノによる
MIXMAGIC

ミックスマジックコンサート Vol.2

マリンバ 明瀬 由武

ピアノ 高瀬 奈美

2011年1月7日(金) 6:30PM (開場6:00PM)

MUSICASA

主催:久守文化基金

今日は、中南米の作曲家の作品を演奏いたします。

特に、中米はアフリカ生まれのマリンバが育った第二の故郷とされています。その明るい曲調とマッチする音色を味わっていただけることでしょう。

作曲者

Ángel Villoldo (アンヘル ビジョルド)・・・アルゼンチン 1861-1919

Consuelo Velázquez (コンスエロ ベラスケス)・・・メキシコ 1924-2005

Zequinha de Abreu (セキーニャ テ アブレウ)・・・ブラジル 1880-1935

Manuel Ponce (マヌエル ポンセ)・・・メキシコ 1882-1948

Ernesto Nazareth (エルネスト ナザレ)・・・ブラジル 1863-1934

Astor Piazzolla (アストール ピアソラ)・・・アルゼンチン 1921-1992

Alberto Ginastera (アルベルト ヒナステラ)・・・アルゼンチン 1916-1983

Ernesto Lecuona (エルネスト レクオーナ)・・・キューバ 1896-1963

編曲者

野田 雅巳 El choclo, Cachito, Tico-Tico

Libertango, Invierno Porteño, Primavera Porteña

Aragonesa, Canto del guajiro, La conga de media noche

Gitanerías, Zambra gitana, Malagueña

西邑 由記子 Escorregando, Nove de julho, Escovado, Espalhafatoso

織田 英子 Estrellita

伊藤 康英 Carioca

第1部

♪ **El choclo**
エルチョクロ

♪ **Cachito**
カチート

♪ **Tico-Tico**
ティコティコ

♪ **Intermezzo №1**
間奏曲 第一番

♪ **Estrellita**
エストレリータ

♪ **Escorregando**
エスコレガンド (滑るように)

♪ **Nove de julho**
ノベデジュリオ (7月9日)

♪ **Escovado**
エスコバード (叱られて)

♪ **Espalhafatoso**
エスパリャファトーソ (大騒ぎ)

♪ **Carioca**
カリオカ (リオっ子)

Ángel Villoldo
アンヘル ビジョルド

Consuelo Velázquez
コンスエロ ベラスケス

Zequinha de Abreu
セキーニャ デ アブレウ

Manuel Ponce
マヌエル ポンセ

Ernesto Nazareth
エルネスト ナザレ

第2部

♪ **Libertango**
リベルタンゴ

♪ **Invierno Porteño**
フエノスアイレスの冬

♪ **Primavera Porteña**
フエノスアイレスの春

♪ **Danzas argentinas op.2**
アルゼンチン舞曲集 作品2

1 **Danza del viejo boyero** (年老いた牛飼いの踊り)
2 **Danza de la moza donosa** (粋な娘の踊り)
3 **Danza del gaucho matrero** (逃亡中のカウボーイの踊り)

Astor Piazzolla
アストール ピアソラ

Alberto Ginastera
アルベルト ヒナステラ

♪ **Aragonesa**
アラゴネーサ

♪ **Canto del gaujero**
カント デル グワヒーロ (グワヒーロの歌)

♪ **Gitanerías**
ヒタネリアス (ジブシーたち)

♪ **Zambra gitana**
サンブラ ヒターナ (ジブシー風サンブラ)

♪ **La conga de media noche**
ラ コンガ デ メディア ノーチェ (真夜中のコンガ)

♪ **Malagueña**
マラゲーニャ

Ernesto Lecuona
エルネスト レクオーナ

トーク原稿

みなさんこんにちは。

ようこそ 第2回ミックスマジックコンサート にお越しくださいました。ピアノ 高瀬奈美、マリンバ 明瀬由武 でお送りいたします。

昨年は六本木の国際文化会館で行いました。今回初めてここムジカーザで奏かせていただくことになりました。今日は午後からリハーサルを行ってまいりましたが、とてもあたたかい響きのする素晴らしいホールです。皆さんも最後までどうぞごゆっくりマリンバとピアノの音楽をお楽しみください。

私たちは、いつも「演奏したい」曲、演奏していても楽しく、そして、何よりもみなさんに喜んで聴いていただけるだろうと思う曲を取り上げるようにしています。今日は中南米の作曲家に焦点を当ててプログラムを構成いたしました。(1分)

最初は、ラテンナンバーでもおなじみの3曲を演奏いたしました。野田雅巳さんのちょっとひねったアレンジにドキドキなされた方もいらしたのではないのでしょうか。

次の2曲はメキシコの作曲家 マヌエル ポンセの作品です。ピアノソロのためにかかれた舞曲第1番と織田英子さんのアレンジによるエストレリータを演奏いたします。(30秒)

次にエルネスト・ナザレの曲を演奏いたします。ナザレ(1863～1934)という名前はほとんど知られていないと思いますが、ブラジルの作曲家です。彼は映画館のロビーでピアノを弾きながら、たくさんのピアノ作品を書いています『ブラジルのショパン』とも呼ばれています。

はじめの4曲は西邑由記子さん、そして最後のカリオカは伊藤康英さんのアレンジです。それでは5曲続けてお聴きください。(30秒)

それではこれから15分の休憩をとらせていただきます。

リベルタンゴを演奏いたしました。この曲はサントリーのCMで一時的有名になりましたので、ご存知の方も多いのではと思います。

ピアソラはアルゼンチンの作曲家です。彼はそれまでの型にはまったアルゼンチンタンゴから、脱却した形式、いわゆる『踊れないタンゴ』を書いたので、タンゴの革命家と言われてています。

次に「ブエノスアイレスの冬と春」を演奏いたします。両方とも1969年冬、ピアソラ五重奏団のリサイタルで初演されました。編成はバンドネオン、ヴァイオリン、ピアノ、コントラバス、エレキギターでした。

「冬」、「春」本来は別々の曲ですが、今日は冬から春へという気持ちをこめて2曲続けて演奏いたします。お聴きください。(1分)

さて次の曲はAlberto Ginasteraのアルゼンチン舞曲はピアノ曲ですので、高瀬さんからお話をさせていただきます。

高瀬さんから
1～2分

それでは最後にErnesto Lecuonaを演奏いたします。

インターネットのウィキペディアで検索すると『キューバの伝説的な音楽家。20世紀前半のキューバ楽壇では、間違いなく最も偉大な音楽家で、多方面にわたる作曲活動のかたわら、ピアニストとして、またバンド・マスターとして、世界的な演奏活動を繰り広げた。』と載っていました。

キューバ革命で嫌気がさしてスペインに永住したとっていますが、彼の音楽はキューバだけでなくスペイン音楽の影響が大変色濃く出ているように感じます。

ポピュラー曲も書いており、特に「シボネー」「そよ風と私」などは今日いらしている年配の方はご存知ではないでしょうか。

それほど有名な作曲家なのですが、今回、野田さんにレクオーナのアレンジをお願いしたら、「レクオーナって誰？」という返事でしたので、そのギャップにちょっと戸惑ってしまいました。とにかく楽譜と音源CDをお送りして曲ができあがってきましたので、今日が初演となります。

それでは6曲続けて演奏いたします。(1分)

たくさんの拍手をありがとうございます。

ここムジカーザはどうだったでしょうか。非常に人気のホールで2年前に予約が必要なのです。というわけで来年は1月8日日曜日の午後に第三回を行います。どうぞまたいらしてください。

それでは、アンコールに野田さんのアレンジによるピアソラのオブリビオンを演奏いたします。(30秒)

ありがとうございました。